

第4回年次大会プログラム

2007年9月22日(土)~23日(日)東北大学川内北キャンパス

1日目(9月22日[土])

12:00	幹事会 国際文化研究科棟 1階会議室	
13:00	受付開始	
14:00	シンポジウム1 「公民権運動再考」 【司会】落合 明子(東北大学) 【報告者】 ・上杉 佐代子(青山学院大学[非])「国民の記憶としてのローザ・パークス:『公民権運動の母』の創出とジェンダー」 ・黒崎 真(神田外国語大学)「アメリカ南部公民権運動と黒人教会・白人教会:研究動向と課題」 ・藤永 康政(山口大学)「デトロイト暴動再考:ポスト公民権時代の運動のディレンマ」 【コメンテーター】 ・川島正樹(南山大学)	マルチメディア教育研究棟6F大ホール
17:00	総会(~18:00)マルチメディア教育研究棟6F大ホール	
18:30	懇親会(~20:30)仙台国際センター1階レストラン「ラ・フォーレ」	

2日目(9月23日[日])

	自由論題A 6F大ホール左側	自由論題B 6F大ホール右側
9:30	【司会】川島浩平(武蔵大学) 加藤鉄三(立教大学非常勤) 「現場から読み直す環境史 ヨセミテ国立公園 シエラ 国有林地地域の放牧管理を中心に、1891年~1930年」	【司会】小野沢透(京都大学) 石川敬史(北海道大学) 「アメリカ建国期におけるサン=ドマング政策の変遷」
10:10	李里花(一橋大学大学院) 「ハワイ・コリアン移民社会の祖国ナショナリズムの繁栄と凋落、1903-1945 移民史研究の『方法論的ナショナリズムの限界と可能性』」	四方俊祐(神戸大学大学院) 「ビルマの中国国民党をめぐる国際環境と米国の台湾政策」
10:50	桑野真紀(一橋大学大学院) 「コミュニティを基軸にしたチカーノ・ナショナリズムの構築 1960年代のロス・アンゼルスで生まれたポリティックス」	青野利彦(カリフォルニア大学サンタバーバラ校博士課程修了) 「ベルリン危機と『中立主義』1960-1961年」
11:30	昼食 編集委員会主催「『アメリカ史研究』のありかたについて」 会員の自由参加による討論(昼食持参) 6F大ホール	
13:00	シンポジウム2 「アメリカ帝国(主義)と労働民衆」 【司会】横山 良(神戸大学) 【報告者】 ・新川健三郎(フェリス女学院)「アメリカ帝国論と民衆の国際意識: 国家体制とナショナリズム」 ・長沼秀世(津田塾大学)「『アメリカ帝国(主義)』とアメリカ労働運動はいかに関わるか 若干の初歩的・原理的検討」 ・大塚秀之(北海学園大学)「帝国アメリカの内側 民衆分断の法的・制度的仕組みを中心に」 【コメンテーター】 中野博文(北九州市立大学)	
16:00	閉会	